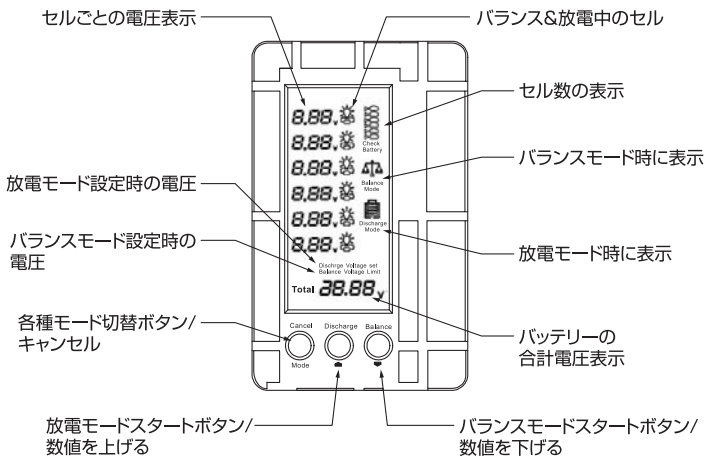


使用前の注意事項

- ・本製品は使用するモードによって、発熱する場合があります! 使用時は、付近に燃えやすい物、燃えやすい物の上には絶対に置かず、LiPo/バッテリー用セーフティバッグ等を必ずご使用の上、目の届く涼しい安全な場所で行ってください。
- ・一度に使用できるLiPo/バッテリーは1組です! 2組同時の使用は故障や破損、発火や事故の原因になりますので、接続しないでください!
- ・電圧チェック、バランスモード、放電モードでチェックや調整、放電が完了した後は、速やかにコネクタを外してください。
- ※液晶表示に微量ながら電流が消費されますので、接続したままだと過放電の原因になりますので、ご注意ください!
- ・リポバッテリーは気温によって、数値が変化することがあります。
- ・バランスコネクタを挿入する部分は、保護パーツが無い為、使用中に他の空いている端子に触れないようにしてください。
- ※使用中に金属のような通電する物に端子が触れてしまうと、本製品の故障や、リポバッテリーがショートし発火や事故の原因になりますのでご注意ください!
- ・本製品にはパーセンテージ表記等の残容量の機能はありません。
- ・液晶が表記されない場合、合計電圧が6.2V以下になっているか、一部のセルが不具合を起こしている可能性があります! バッテリー取扱説明書に従い、安全に対処してください。
- ・JSTとRxBatt.と表記されているコネクタ挿入口は、当製品では使用出来ませんのでご了承ください。



製品仕様

- ・対応バッテリー
LiPO: 2~6セル(7.4V~22.2V)
LiFe: 2~6セル(6.6V~19.8V)
- ・対応バランスコネクタ: JST-XH
- ・表示電圧誤差: ±2.0%
- ・表示電圧: 0.01V
- ・動作/液晶表示電圧: 6.2V以上
- ・バランス放電能力: 45mA
- ・動作保証温度: +10~+45℃
- ・保管適応温度: -20~+50℃

安全に関する注意事項及び警告・保証修理規定

- 必ず下記内容をよく理解して頂きご使用ください! 生命、身体、家財、家屋に重大な被害が発生する場合があります。
- ・本製品はLiPo、LiFeバッテリー用チェッカー&ランサーです! ニッカド/ニッケル水素バッテリー等には使用しないでください。
 - ・商品の保証は当製品のみで、ご購入後1ヶ月以内の初期不良のみとなります。ご購入後は速やかに動作確認を行ってください。機器の老朽化、お客様の過失による破損や故障や当製品以外の保証は対象外となりますのでご了承ください。
 - ・保証を受ける際は、領収書、レシート、納品書など購入時期を証明する物が必要です。証明できない場合は、対応致しかねますのでご了承ください。(対応に当たり、お手数ですが、事前に弊社までご連絡ください)
 - ・ご使用後の破損、修理依頼は新品への有償交換とさせていただきます。(※税込定価の60%、送料、代引き手数料別)
 - ・バランスコネクタの逆接は絶対にしないでください!
 - ・バランスコネクタの抜き差しは丁寧に、配線を引っ張っての取り外しは絶対に行わないでください!
 - ・火気の近く、高温、多湿、燃えやすい物などの付近や場所では絶対に使用しないでください!
 - ・使用中は振動/落下等の心配の無い安定した場所で、LiPoバッテリー用セーフティバッグ等を必ずご使用の上、そばから離れず、目の届く涼しい安全な場所で行ってください。
 - ・電動ガンにバッテリーを接続した状態での計測中は発射しないでください。
 - ・使用中に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。
 - ・落下やぶつける等の強い衝撃や振動を与えないでください。
 - ・子供の手が届かない場所で使用し、保管してください。
 - ・感電の恐れがありますので、濡らしたり、濡れた手で取り扱ったり、分解、改造はしないでください。
 - ・上記に関して当社は、破損、事故、怪我、損害等のその他一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

各種使用方法

◎バッテリーチェッカー機能(電圧チェック)

1. 側面にバランスコネクタ挿入口がありますので、向きを間違えないように任意のコネクタサイズと突起部分に合わせて、バッテリー側のバランスコネクタを挿入してください。
2. 画面にセル数、各セルの電圧、合計電圧が表示されます。
※液晶が表記されない場合、合計電圧が6.2V以下になっているか、一部のセルが不具合を起こしている可能性があります! バッテリー取扱説明書に従い、安全に対処してください。
3. 電圧差が0.05V前後のバツキは問題ありません、0.1V以上異なる場合は、バランスモードで調整を行ってセルの電圧差を整えてください。
※“Check Battery”の文字が点滅している場合、バッテリーに異常があるか、セルごとの電圧差(0.2V以上)が大き過ぎる状態が考えられます! リポの1セルが3.0V以下(過放電状態)になっている場合は、使用を中止し、各社バッテリー取扱説明書に従い、安全に対処してください。
※1セルが3.0V以上ある場合は、バッテリーに異常が無いか確認後、各社バッテリー取扱説明書に従い、満充電にしてから当製品をご使用ください。
※上記充電を行った後や、リポの各セルが3.50V以上あるが、セルごとの電圧差(0.2V以上)が大き過ぎる為に“Check Battery”の文字が点滅する場合、バランスモードでは電圧差が大き過ぎて調整できない場合があります。その場合、放電モードにて一番低いセルの電圧付近に数値を設定し、放電調整を行ったあとに、バランスモードでセルの電圧バランスを整えてください。
※バランス調整を行った後も、頻りに“Check Battery”の文字が点滅する場合は、バッテリーの異常や寿命が考えられます。使用を中止し、各社バッテリー取扱説明書に従い、安全に対処してください。
4. 確認が終わりましたら、配線を引っ張らずに、必ずコネクタ部をしっかり持って取り外してください。
※液晶表示は、微量ながら電流を消費します! 接続したまま放置すると、過放電の原因になりますので速やかに取り外してください!

◎バランスモード(セルの電圧バランス調整)

1. “バッテリーチェッカー機能の2.”まで進んでください
2. 各セルの電圧差がありましたら、一番低いセルの電圧数値をメモしてください。
3. “各種モード切替ボタン/キャンセル(本体表記:Cancel/Mode)”を押し“Balance Voltage Limit”を表示させてください。
4. ここで、一番低かったセルの電圧以下になる様に“放電モードスタートボタン/数値を上げる(本体表記:Discharge/上矢印)”か“バランスモードスタートボタン/数値を下げる(本体表記:Balance/下矢印)”のボタンを押して電圧を設定(0.1V単位刻み)してください。

5. 電圧の設定が終わりましたら、“各種モード切替ボタン/キャンセル(本体表記:Cancel/Mode)”を押し、セル数、各セルの電圧、合計電圧が表示される画面まで戻ってください。
6. 次に“バランスモードスタートボタン/数値を下げる(本体表記:Balance/下矢印)”のボタンを押して、バランスモードを開始してください。
※セルの中で一番低い値の電圧を基準として開始されます。
7. 開始されますと“天秤のマーク(Balance Mode)”が表示され、電圧の高いセルに“電球マーク”が点灯します。
※ご使用中は、発熱しますので、必ず目の届く涼しい安全な場所で行ってください。
8. “電球マーク”が消えると、セルのバランス調整は終了です。配線を引っ張らずに、必ずコネクタ部をしっかり持って取り外してください。
※電圧がそろっても、設定した電圧までバランスモードは継続しています。微量ながら液晶表示に電流を消費し続けており、接続した状態で放置すると過放電の原因になりますので、速やかに取り外してください!

◎放電モード(保管用の電圧調整)

1. “バッテリーチェッカー機能の2.”まで進んでください。
2. “各種モード切替ボタン/キャンセル(本体表記:Cancel/Mode)”を押し“Discharge Voltage set”を表示させてください。
3. 各社リポバッテリーの説明書等に明記されている、保管用電圧(例:3.70~3.90V、弊社PSEリポバッテリーシリーズは3.8V設定)の数値になる様に“放電モードスタートボタン/数値を上げる(本体表記:Discharge/上矢印)”か“バランスモードスタートボタン/数値を下げる(本体表記:Balance/下矢印)”のボタンを押して電圧を設定(0.1V単位刻み)してください。
4. 電圧の設定が終わりましたら“各種モード切替ボタン/キャンセル(本体表記:Cancel/Mode)”を押し、セル数、各セルの電圧、合計電圧が表示される画面まで戻ってください。
5. 次に“放電モードスタートボタン/数値を上げる(本体表記:Discharge/上矢印)”のボタンを押して、放電モードを開始してください。
6. 開始されますと“電池のマーク(Discharge Mode)”が表示され、それぞれのセルに“電球マーク”が点灯します。
※ご使用中は、発熱しますので、必ず目の届く涼しい安全な場所で行ってください。
7. “電球マーク”が消えると、放電モードは終了です。速やかに、配線を引っ張らず、必ずコネクタ部をしっかり持って取り外してください。
※設定した電圧になると放電モードは終了しますが、微量ながら液晶表示に電流を消費し続けていますので、そのまま放置すると過放電の原因になります! 速やかにバッテリーを取り外してください!